

記入例

様式第4

中小企業信用保険法第2条第5項第4号
の規定による認定申請書

赤枠の部分を全て記入してください。

令和〇年 〇月〇〇日

尾張旭市長 森 和 実 殿

申請者
住所 尾張旭市〇〇町〇〇番地
氏名 旭 太郎

私は、令和2年新型コロナウイルス感染症の発生に起因して、下記のとおり、経営の安定に支障が生じておりますので、中小企業信用保険法第2条第5項第4号の規定に基づき

(例：Aに令和4年6月の売上高を記載した場合)
B：令和3年6月の売上高を記載
C：令和4年7～8月の売上見込を記載
D：令和3年7～8月の売上高を記載
減少率は数式のとおり計算し、少数第2位を切捨ててください。

記

平成〇〇年 〇月〇日

減少率 40.0 % (実績)

$$\frac{B-A}{B} \times 100$$

A：災害等の発生における最近1か月間の売上高等

3, 333, 333円

B：Aの期間に対応する前年1か月間の売上高等

5, 555, 555円

(口) 最近3か月間の売上高等の実績見込み

減少率 68.9 % (実績見込み)

$$\frac{(B+D)-(A+C)}{B+D} \times 100$$

C：Aの期間後2か月間の見込み売上高等

2, 222, 222円

D：Cの期間に対応する前年の2か月間の売上高等

12, 345, 678円

3 売上高等が減少し、又は減少すると見込まれる理由

(例) 新型コロナウイルス感染症の影響で売上が減少したため。

(注1) 2の(口)の見込み売上高等には、実績を記入することができる。

(留意事項)

- ① 本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。
- ② 市町村長から認定を受けた後、本認定の有効期間内に金融機関又は信用保証協会に対して、経営安定関連保証の申込みを行う必要があります。

産 第 号
令和 年 月 日

申請のとおり、相違ないことを認定します。

(注) 本認定書の有効期間：令和 年 月 日から令和 年 月 日まで

認定者 尾張旭市長 森 和 実